

はつらつプレーに熱い応援

第31回少年野球新冠大会開催

8月2日、今年で31回を迎える少年野球新冠大会が新冠町民グラウンドで開催され、日胆地区から6チームが参加しました。

大会は、新冠野球スポーツ少年団の村田武主将の力強い選手宣誓で熱戦の火蓋が切られました。

新冠スポーツ少年団は、1回戦、新ひだか町の緑ホークス野球少年団と対戦、時折、激しい雨が降る中での試合となりましたが、10対6でこの試合を制し、準決勝に勝ち上がりました。



準決勝では、むかわ町の鵠川ジュニアファイターズと対戦。相手投手の好投で打線が押さえ込まれ、1対9で敗れました。敗れはしましたが、子供たちの全力プレーに、会場の父兄の皆さんからも熱い声援が送られていました。各試合とも、はつらつとした子供たちのプレーで熱戦が繰り広げられ、平取野球スポーツ少年団が優勝を飾りました。

いつまでも健康を保つために いきいき大学新冠温泉で開催

7月23日、新冠温泉でいきいき大学が開催され、高齢者の方々が参加し、定例学習会が行なわれました。

今回は、町の保健師から特定健診、生活機能評価の受診勧奨や健康指導の話を聞いたほか、昭和30年代のビデオ鑑賞を行いました。



参加した皆さんも、時折、メモを取ったりしながら熱心に講義を受けていました。また学習会終了後は、温泉で楽しいひとときを過ごしました。

ダンスミニライブ開催

近藤良平さんと新冠の子どもたち

7月4日、レ・コード館で、ダンスミニライブ「近藤良平さんと新冠の子どもたち」が開催されました。

これは、北海道文化財団主催の事業で、道内の子供たちとアーティストが交流し、子供たちの表現力や想像力を育むことを目的としています。

出演した近藤良平さんは、振付けやダンサーとして、テレビ・舞台など幅広く活躍されている方で、NHK教育テレビにも出演されています。

今回、近藤さんと一緒に出演したのは公募で選ばれた町内の小学生20名。7月3日に近藤さんから直接ダンスの振付けを指導してもらいました。



最初は緊張していた子供たちも、一生懸命練習し、本番では見事なダンスを披露してくれました。

またミニライブ終了後には、「近藤さんと踊れて楽しかった」、「練習したダンスを見てもらえて嬉しかった」と笑顔で語ってくれました。

題

あれこれ

泳げるようになりたいな ジュニア水泳教室開催

7月14日、新冠町民スポーツ教室の一環として「ジュニア水泳教室」が開催されました。

この水泳教室は、町内の小学1年生を対象に全10回で行なわれ、泳いだ経験のない子供たちに泳ぐを楽しむことを知りてもらい、最後は皆で泳げるようになることを目標に開催されています。毎年、この水泳教室を通して、多くの子供たちが泳げるようになっていきます。



この日、参加した子供たちは30名。ほとんどの子供たちがプールに入るのも初体験でした。指導員の山田さんから、水の中で歩く練習、プールサイドに座りながらバタ足の練習を教えてもらい、最後に水に顔をつける練習を行ないました。

子供たちも、最初は少し怖がつていましたが、すぐに慣れ、初めてのプールに大はしゃぎで喜んでいました。

ま ち の 話

いざという時のために

水難救助訓練実施

7月7日、節婦漁港で日高中部消防組合新冠支署による水難救助訓練が行なわれました。

この水難救助は今年の4月から開始したもので、今回が2回目の訓練となります。



今回の訓練は、小竹町長が査閲する中、水面と水中に各1名の要救助者が発生した想定で実施し、救助した後、高度救命処置訓練も行なわれ、緊張感がみなぎる中、無事訓練を終えました。

新冠に来て素晴らしさを実感 新冠交流体験ツアー実施

7月27日から29日までの2泊3日で新冠交流体験ツアーが実施され、(社)札幌市子ども会育成連合会の皆さん23名が参加し、乗馬やピーマンの収穫体験などを行いました。

初日となった27日は、激しい雨に見舞われ、体験メニューの実施が危ぶまれましたが、2日目からは好天に恵まれ、体験メニューを無事、実施することができました。



今回のツアーは、初めての泊まりのツアーとあって、体験メニューもにいかつぷホロシリ乗馬クラブでの乗馬体験とツリークライミング、太陽の豊澤さんの農場でピーマンの収穫体験、さらには、トンボ玉づくりと充実したメニューを実施することができました。

参加した子どもたちも、夢中になってピーマンを収穫したり、トンボ玉作りに熱中したりと今回のツアーを存分に満喫していました。